

部局名	上下水道局	所属名	維持管理課	所属長名	氏家 稔	電 話	482-0924
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9941		事務事業名称	萱田給水場配水池築造事業						短縮コード	経常	9941	臨時	
予算区分	会計	92	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	02	建設改良費	目	03	改良工事費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
中央浄水場と萱田給水場の統合計画に伴い、萱田給水場の貯水の増強を図るため配水池を築造する。事業期間は、平成16年度から3ヶ年。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして							
なし					大項目（節）	04	水道							
					中 項 目	01	水道							
					小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上							
					細 項 目	01	安定供給の向上							
				実施計画の計画事業	4401	中央浄水場・萱田給水場統合事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		平成17年4月 ～ 平成20年3月		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	萱田給水場							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 萱田給水場配水池築造工事及び工事監理委託							
	※平成19年度に計画していること： 18年度をもって完了した。							
意図 （何を狙っているのか）	安定給水を確保するため、老朽化した施設の増強をする。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	中央浄水場及び萱田給水場を統合し、必要とされる配水池の貯留能力を保持できるようにする。							
区 分				単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	給水能力	m3／日	7, 200	12, 200	12, 200		
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	萱田給水場の配水池	数	1	2	2		
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	貯水時間	時間	17	16	16		
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1	水道普及率	%			98. 9		
	指標 2							
	指標 3							

コード		9941	事務事業名称	萱田給水場配水池築造事業			所属名	維持管理課
			単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円	146,000	293,000	293,000		
		一般財源	千円	790	790	790		
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			萱田給水場配水池築造工事 145,215千円	○配水池築造工事290,535千円	○配水池築造工事 290,535千円		
	人件費(B)			5,395.9	24,763	32,083.3	0	
トータルコスト(A)+(B)			千円	152,185.9	318,553	325,873.3	0	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		浄水場及び給水場の統合に向け、老朽化した施設を廃止し、新たに配水池を築造することで、水道の運営や管理の強化に結びつく。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☒ 達成している		当事業の目的となる配水池は、18年度で完成し完了した。				
			☐ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある						
			☐ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい						
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等							
		☐ 臨時的任用職員等の活用							
		☐ I T化等業務プロセスの見直し							
		☐ 受益者負担の見直し							
		☐ 類似事業との統合・役割見直し							
		☐ 上記以外の方法							
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	☐ ある							
		☐ ない							

コード	9941	事務事業名称	萱田給水場配水池築造事業				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			配水池の築造は, 18年度で完了した。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☒ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			18年度で配水池の築造は完了した。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☒	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
なし	

所属長コメント	実施設計書どおり配水池を築造することができた。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	廃止決定事業。所期目的を達成していることにより廃止とすべき。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☒ 廃止		
☐ 休止		
☐ 現状のまま継続		